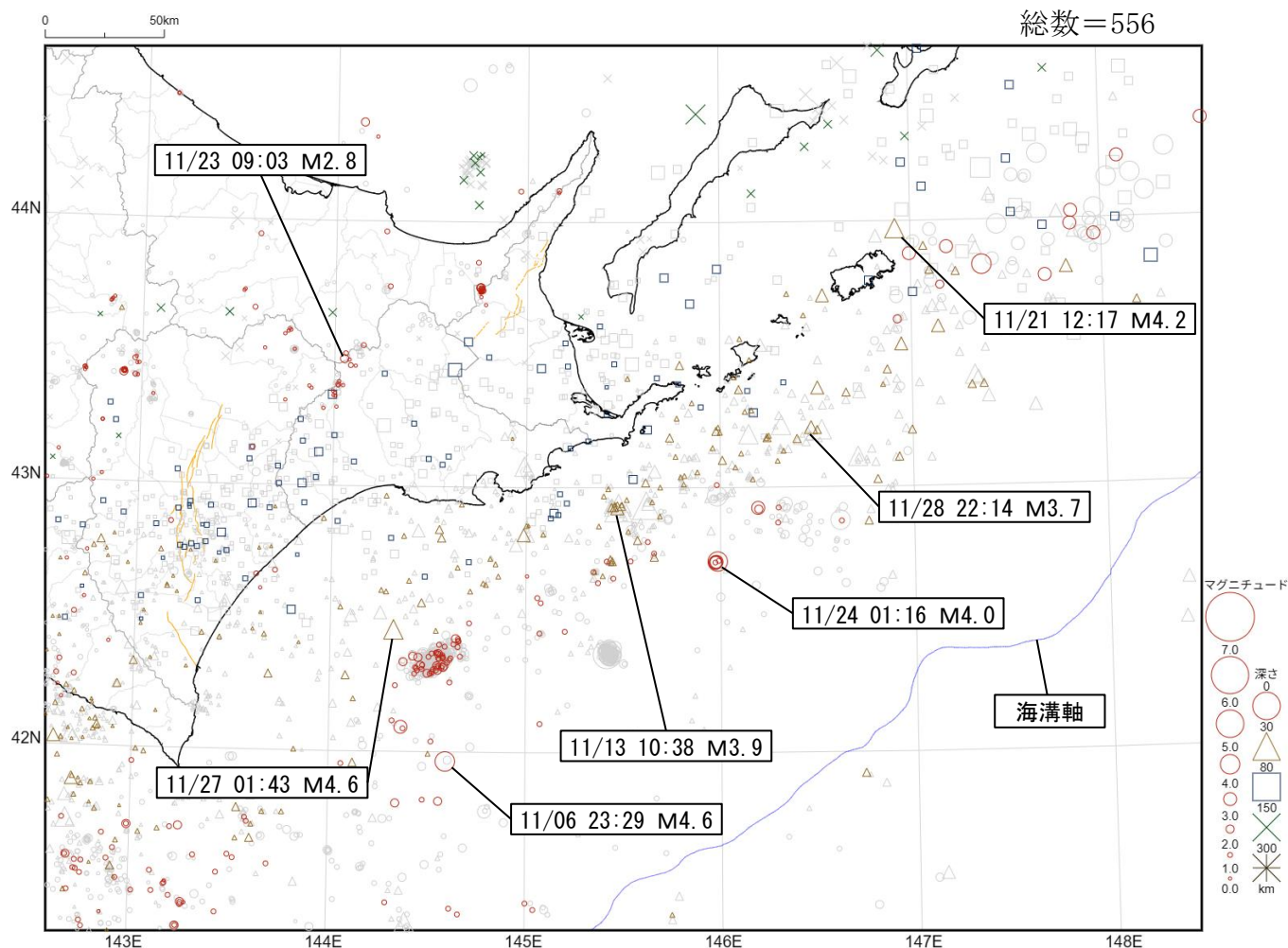


釧路・根室・十勝地方の地震活動図

2025年11月

釧路地方気象台

震央分布図



- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

地震概況（2025年11月）

この期間、釧路・根室・十勝地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は14回（先月10月は5回）でした（「釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表」を参照）。

9日17時03分、三陸沖の地震（M6.9、深さ16km、震央分布図の範囲外）により、釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

23日09時03分、網走地方の地震（M2.8、ごく浅い）により、釧路市で震度2を観測しました。

27日01時43分、釧路沖の地震（M4.6、深さ74km）により、釧路・根室・十勝地方で震度2～1を観測しました。

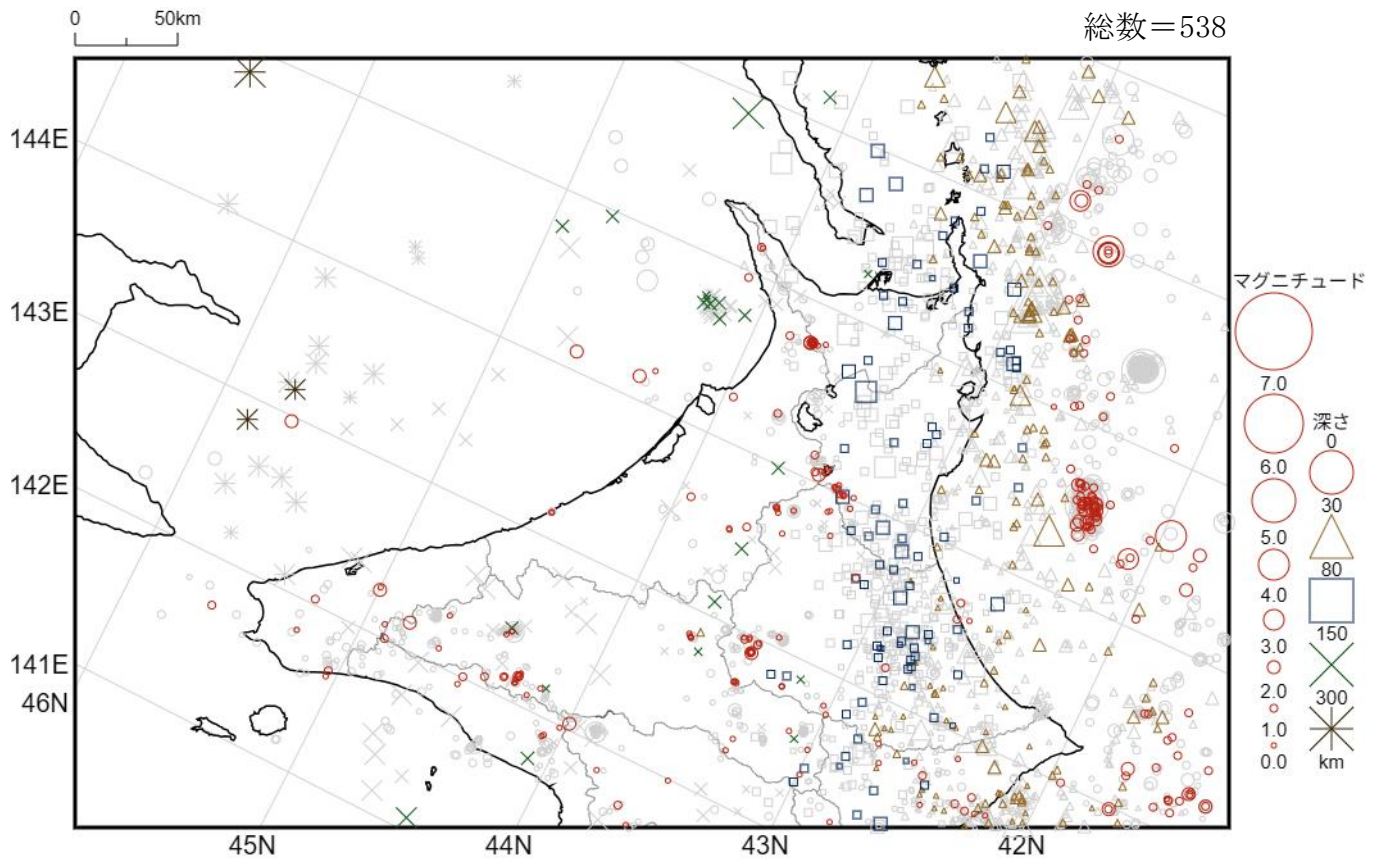
この活動図は、釧路地方気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/kushiro/bosai/earthquake/earthquake_data.html

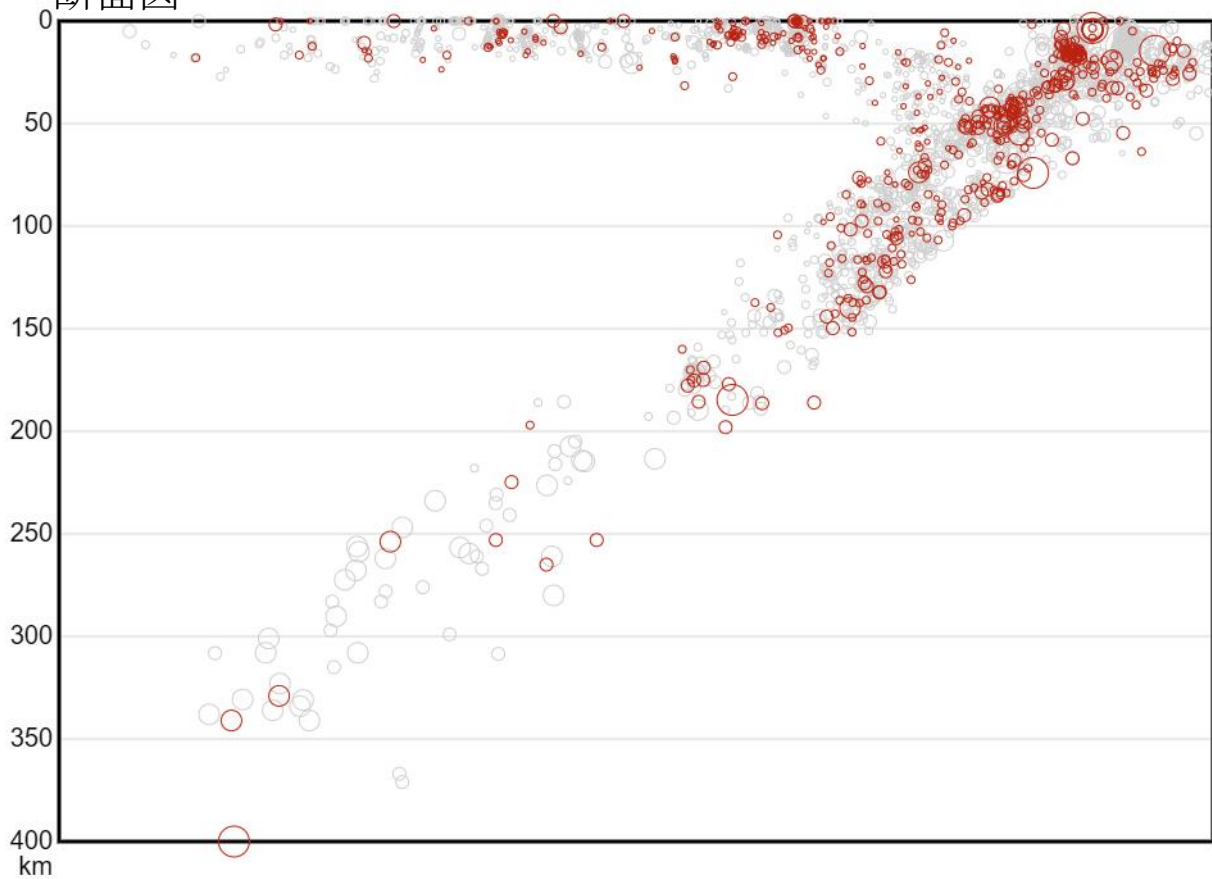
この資料に関する問い合わせ先 釧路地方気象台 TEL 0154-31-5146

2025年11月

震央分布図



断面図

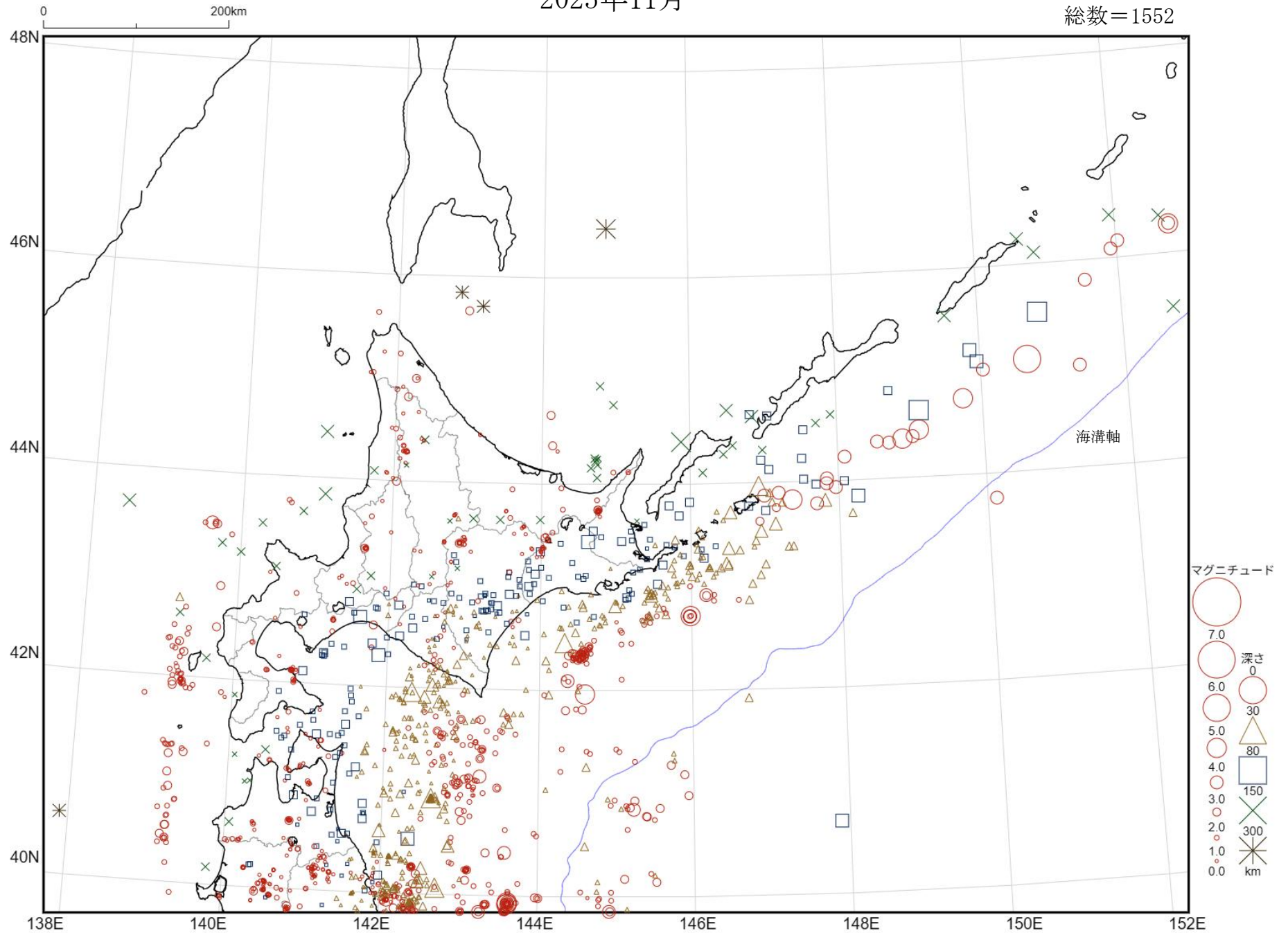


北海道の地震活動図

震央分布図

2025年11月

総数=1552



釧路・根室・十勝地方で震度1以上を観測した地震の表 (2025年11月)

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
1	2025年11月 4日 根室地方	04時16分 震度 1	三陸沖 標津町北 2 条 * (05)	39° 21.2' N	143° 33.2' E	12 k m	M5.3
2	2025年11月 6日 十勝地方 釧路地方	23時29分 震度 2 震度 1	十勝沖 浦幌町桜町 * (16) 標茶町塘路 * (06)	41° 57.8' N	144° 35.6' E	15 k m	M4.6
3	2025年11月 9日 十勝地方	13時16分 震度 1	浦河沖 浦幌町桜町 * (09) 広尾町並木通 (05)	41° 57.5' N	142° 20.2' E	71 k m	M4.0
4	2025年11月 9日 十勝地方 釧路地方 根室地方	17時03分 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1	三陸沖 帯広市東 4 条 (15) 浦幌町桜町 * (19) 十勝大樹町東本通 * (15) 新得町 2 条 * (12) 足寄町上螺湾 (12) 帯広市東 6 条 * (14) 十勝清水町南 4 条 (09) 十勝池田町西 1 条 * (12) 本別町北 2 丁目 (08) 本別町向陽町 * (07) 十勝大樹町生花 * (09) 広尾町並木通 (05) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 * (15) 釧路市音別町中園 * (15) 釧路町別保 * (18) 弟子屈町美里 (09) 弟子屈町弟子屈 * (12) 釧路市幸町 (11) 釧路市阿寒町中央 * (12) 厚岸町尾幌 (06) 厚岸町真栄 * (10) 浜中町湯沸 (05) 標茶町川上 * (08) 標茶町塘路 * (13) 鶴居村鶴居東 * (07) 標津町北 2 条 * (18) 別海町常盤 (16) 中標津町養老牛 (05) 標津町古多糠 (07) 羅臼町緑町 * (07) 別海町本別海 * (10) 根室市牧の内 * (07) 根室市落石東 * (11) 根室市瑤瑤瑠 * (12)	39° 24.1' N	143° 30.4' E	16 k m	M6.9
5	2025年11月 9日 根室地方	17時14分 震度 1	三陸沖 標津町北 2 条 * (06)	39° 28.8' N	143° 31.2' E	6 k m	M6.1
6	2025年11月 9日 十勝地方 釧路地方 根室地方	17時54分 震度 1 震度 1 震度 1	三陸沖 足寄町上螺湾 (05) 帯広市東 4 条 (09) 浦幌町桜町 * (12) 標茶町塘路 * (07) 標津町北 2 条 * (13) 別海町常盤 (11)	39° 27.1' N	143° 24.0' E	14 k m	M6.6
7	2025年11月 9日 根室地方	18時28分 震度 1	三陸沖 標津町北 2 条 * (06)	39° 36.5' N	143° 33.2' E	10 k m	M5.9
8	2025年11月10日 釧路地方 根室地方	16時23分 震度 1 震度 1	三陸沖 標茶町塘路 * (05) 標津町北 2 条 * (09) 別海町常盤 (05)	39° 33.5' N	143° 33.3' E	8 k m	M6.4
9	2025年11月13日 根室地方	10時38分 震度 2 震度 1	釧路沖 根室市厚床 * (19) 根室市瑤瑤瑠 * (17) 標津町北 2 条 * (05) 別海町本別海 * (05) 根室市牧の内 * (14) 根室市落石東 * (14)	42° 55.3' N	145° 28.1' E	42 k m	M3.9
10	2025年11月21日 根室地方	12時17分 震度 1	国後島付近 標津町北 2 条 * (06) 別海町常盤 (09) 根室市落石東 * (11)	43° 58.2' N	146° 55.1' E	79 k m	M4.2
11	2025年11月23日 釧路地方	09時03分 震度 2	網走地方 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 * (22)	43° 28.7' N	144° 02.9' E	0 k m	M2.8
12	2025年11月24日 根室地方	01時16分 震度 1	根室半島南東沖 標津町北 2 条 * (05) 根室市牧の内 * (08) 根室市落石東 * (14)	42° 43.2' N	145° 59.0' E	3 k m	M4.0
13	2025年11月27日 十勝地方 釧路地方 根室地方	01時43分 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1	釧路沖 足寄町南 1 条 * (20) 十勝池田町西 1 条 (17) 本別町向陽町 * (16) 浦幌町桜町 * (15) 十勝大樹町生花 * (19) 鹿追町東町 * (07) 新得町 2 条 * (09) 足寄町上螺湾 (09) 陸別町陸別 * (10) 帯広市東 4 条 (05) 帯広市東 6 条 * (08) 十勝清水町南 4 条 (08) 芽室町東 2 条 * (05) 幕別町忠類錦町 * (08) 幕別町本町 * (13) 豊頃町茂岩本町 * (09) 本別町北 2 丁目 (13) 十勝大樹町東本通 * (07) 弟子屈町弟子屈 * (22) 釧路市幸町 (18) 釧路市黒金町 * (21) 釧路市阿寒町中央 * (18) 釧路町別保 * (19) 厚岸町尾幌 (15) 浜中町茶内 * (22) 標茶町川上 * (17) 標茶町塘路 * (21) 鶴居村鶴居東 * (18) 白糠町西 1 条 * (15) 弟子屈町美里 (14) 弟子屈町サワソビ * (09) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 * (10) 釧路市音別町中園 * (14) 厚岸町真栄 * (13) 浜中町湯沸 (10) 標津町北 2 条 * (17) 別海町常盤 (17) 別海町西春別 * (22) 別海町本別海 * (15) 根室市厚床 * (15) 根室市瑤瑤瑠 * (16) 中標津町養老牛 (13) 標津町古多糠 (05) 羅臼町緑町 * (09) 根室市牧の内 * (12) 根室市落石東 * (14)	42° 27.6' N	144° 19.4' E	74 k m	M4.6
14	2025年11月28日 根室地方	22時14分 震度 1	根室半島南東沖 根室市瑤瑤瑠 * (08)	43° 13.5' N	146° 28.2' E	55 k m	M3.7

＊のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
（ ）内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

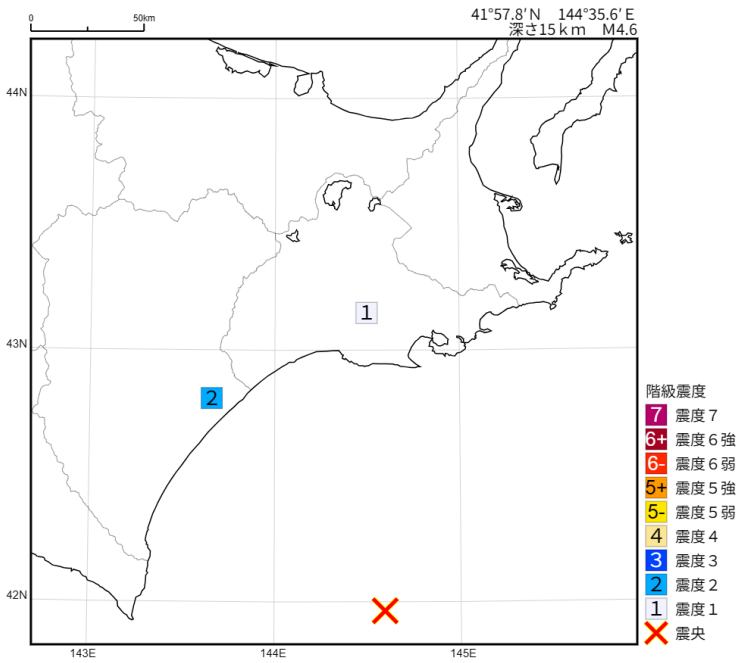
計測震度と震度階級の関係

計測震度	～0.4	0.5～1.4	1.5～2.4	2.5～3.4	3.5～4.4	4.5～4.9	5.0～5.4	5.5～5.9	6.0～6.4	6.5～
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

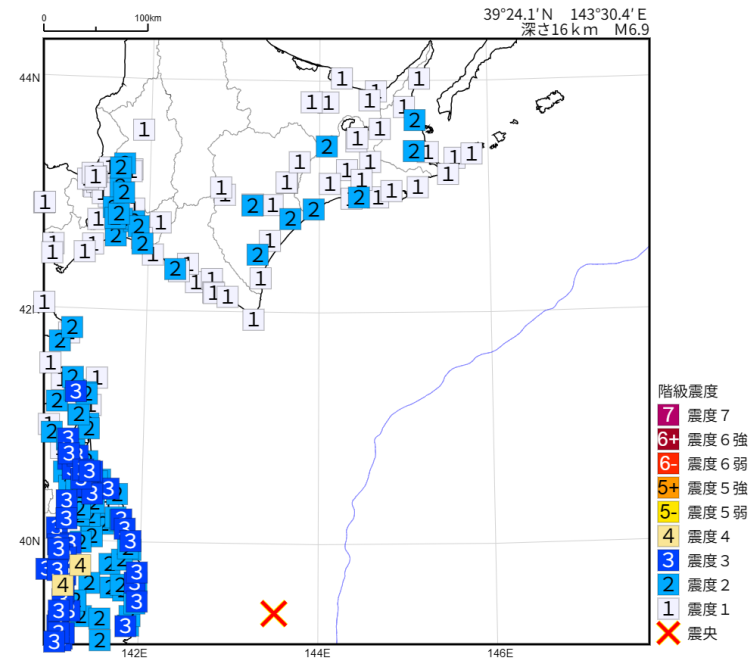
本資料の利用にあたって

- ・本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

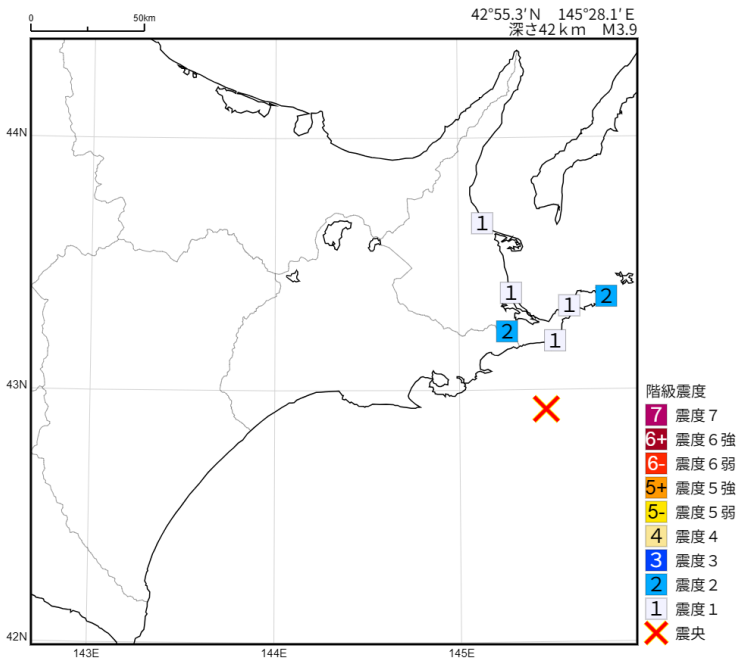
2025年11月6日 23時29分 十勝沖の地震の震度分布図



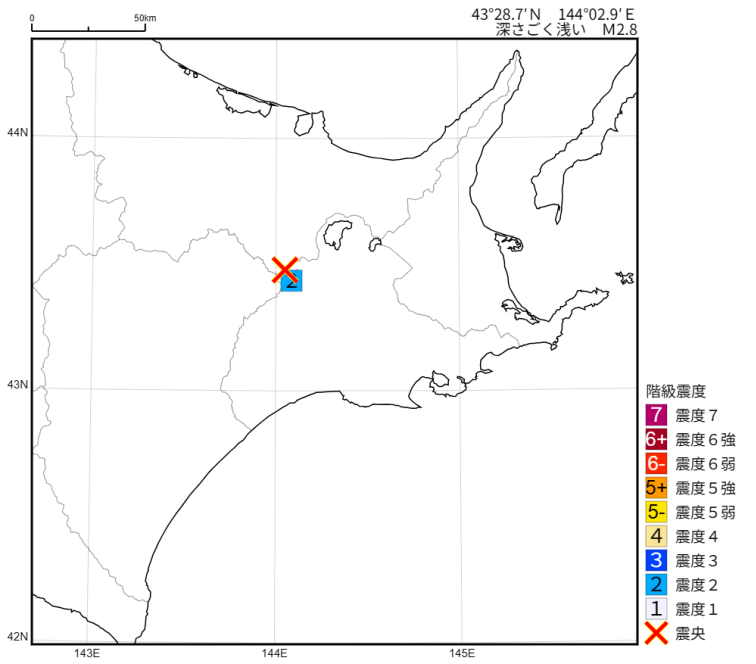
2025年11月9日 17時03分 三陸沖の地震の震度分布図



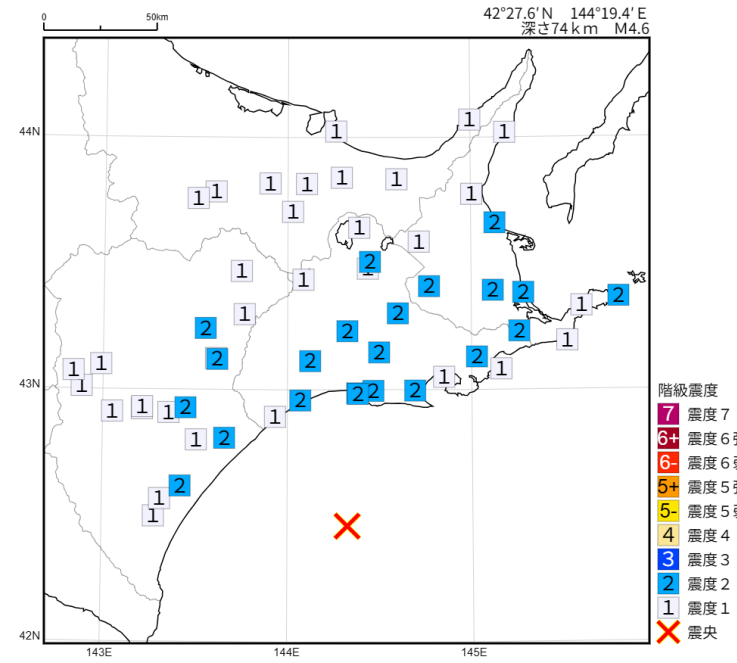
2025年11月13日 10時38分 釧路沖の地震の震度分布図



2025年11月23日 09時03分 網走地方の地震の震度分布図



2025年11月27日 01時43分 釧路沖の地震の震度分布図



【防災メモ】

～長周期地震動～

●長周期地震動とは

地震が起きると様々な周期（揺れが1往復するのにかかる時間）を持つ揺れ（地震動）が発生します。その中でも、規模の大きな地震が発生したときに生じる、周期の長いゆっくりとした大きな地震動のことを「長周期地震動」といいます。長周期地震動には、「高層ビルを長時間にわたって大きく揺らす」、「遠くまで伝わりやすい」等の性質があります（図1）。

切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等が発生した場合、震源から遠く離れた地域であっても、長周期地震動により高層ビルや免震構造*の建物では被害のおそれがあります。

※免震構造は短い周期の揺れを吸収し揺れを弱める効果がある一方、長い周期の揺れに対しては免震の効果が小さくなる場合があります。

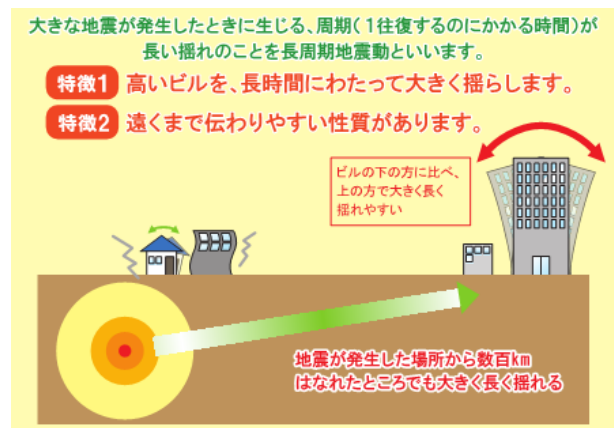


図1 長周期地震動の特徴

●長周期地震動でどんなことが起こるのか、どうすればいいのか

図2は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の際の東京都内にあるビル内の様子です。このように、長周期地震動により高層階は大きく揺れ、低層階よりも家具類や什器が転倒・移動し被害が発生しやすくなります。この他にも、天井の落下やスプリンクラーやエレベーターの故障等の被害が発生しました。



図2 同じビルの高階層と低階層での被害の違い（工学院大学提供）

また、高層ビルのほか、ゆっくりとした揺れに共振してしまう長周期地震動により、「平成15年（2003年）十勝沖地震」の際、震源から約250km離れた苫小牧市の石油コンビナートで、スロッシング（石油タンク内の石油が揺動する現象）が発生し、浮き屋根が大きく揺動した結果、石油タンクの浮き屋根が沈没し、地震から2日後に静電気が原因で火災が発生しました。（図3）

地表の揺れが収まっても、高層階では大きなゆっくりとした揺れが10分以上続く場合もあります。長周期地震動も通常の地震の揺れも、身を守る行動は同じです。大きな揺れや強い揺れを感じたと



図3 大型タンク類の被害

きには、家具類や照明器具などが「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで身の安全を確保してください。

●長周期地震動への備え

高層ビルや免震構造の建物などは長周期地震動の影響を受けやすいので、背の高い家具やコピー機など、大きく重い物は倒れたり移動したりしないよう固定を徹底しましょう。しかし、大きな揺れで固定が外れてしまうことも考えられるので、寝室に背の高い家具は置かないなど、家具類の配置にも気をつけましょう。また、物をあまり置かない安全なスペースを確保し、地震が起きたらそこに逃げ込むなど、日頃から家庭や職場で地震が起きた時の対応を考えておくことが大切です。

●長周期地震動階級について

気象庁では、地震発生後直ちに震度に関する情報を発表していますが、震度は地表面付近の比較的周期が短い揺れを対象とした指標であるため、長周期地震動による高層ビル高層階の揺れの程度を表現するのに十分ではありません。そこで、地震時に人の行動が妨げられる度合いや、家具や什器の移動・転倒などの被害の程度を基に長周期地震動による揺れの大きさを4つの階級に区分した「長周期地震動階級」という指標で表すこととしています（図4）。



図4 長周期地震動階級

●長周期地震動に関する観測情報

長周期地震動に関する観測情報は、長周期地震動階級1以上を観測した場合に観測点で観測した長周期地震動階級などを発表する情報で、地震発生から10分程度でオンライン配信するとともに気象庁ホームページに掲載します（図5）。

(<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>)

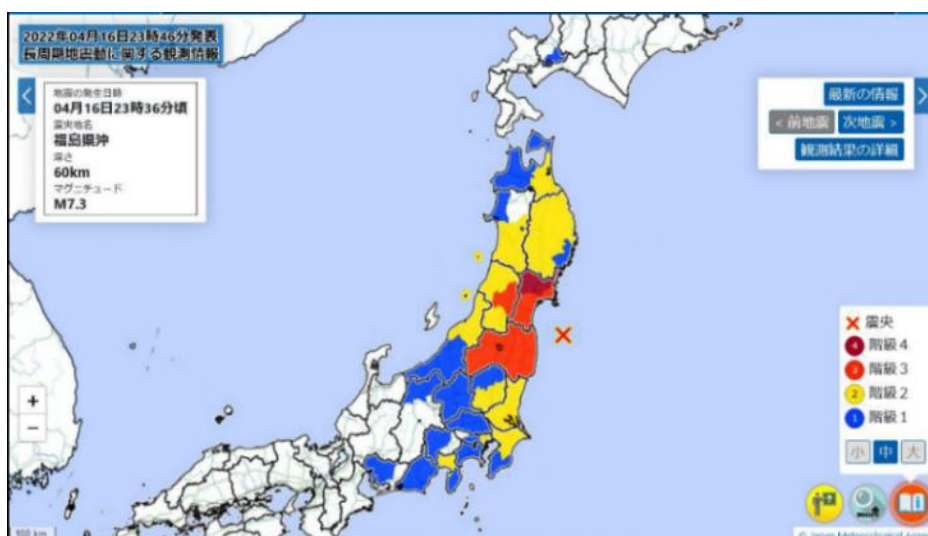


図5 長周期地震動に関する観測情報の例（気象庁ホームページ）